

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	58	事業名	有害鳥獣対策事業		担当課		みどりの推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		5-1-7-3 有害鳥獣対策事業		
			(中事業名) 有害鳥獣対策事業		決算書ページ		169 ~ 169	一般	
I 基本情報	総合計画	基本目標	3	みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物					
		政策	2	農あるくらしの推進					
		施策	(1)	農の活性化に向けた支援					
	その他	開始年度	H29						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働不可		
		根拠法令等	長久手市有害鳥獣侵入防止対策補助金交付要綱						
		関連計画	なし						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数： 不明 【事業内容】 有害鳥獣による農作物の被害を防止するため、有害鳥獣侵入防止柵の設置補助等、有害鳥獣対策事業を行います。		【アクションプラン指標】 補助金による有害鳥獣侵入防止柵の設置件数(件)【単年】 【その他の指標】 回覧板、広報及びHPによる周知(回)【単年】		防護柵設置の費用負担が軽減され、また農作物の防護を図ることができる。 (成果指標名) 補助金による有害鳥獣侵入防止柵の設置件数		大事業共通 農を支え、様々な人材を農地につなげ、地域農業の再生、市民・民間主体による「農」の活性化を図る。	

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 補助金による有害鳥獣侵入防止柵の設置件数（件）【単年】	件	基準値	1	目標値	4	4	4	3	3	
					目標値	3	実績	5					
		2	【その他指標】 回覧板、広報及びHPによる周知（回）【単年】	回	基準値	-	目標値	1	1	1	1	1	
					目標値	-	実績	1					
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	有害鳥獣による農作物の被害を防止し、農業生産の維持及び向上を図る必要性があったため。										
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	補助制度について回覧板、広報及びHPによる周知を行った。結果として目標値を上回る実績になった。				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		補助金による有害鳥獣侵入防止柵の設置件数		件	H26 年度		H31 年度		【現状】 R6 年度		R8 年度		R11 年度	
					—		10		5		4		3	
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		C	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					単年度の実績及びこれまでの積み上げから設定した。						
	評価の理由、分析													
	概ね目標どおりであるが、平成31年度実績よりも下回っているため。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由										
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		概ね目標どおりであるため。									
		改善ポイント												
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）														
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容							見直し可能年度				
1	事業の周知	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	回覧板、広報及びHPによる周知だけでなく、営農者に直接周知を行う。							R7				
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年間の推移	(単位：千円)	R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度		
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算		
			C. 縮小 D. 廃止			350	14	300	188	531		
		理由			特定財源	合計額						
		令和6年度実績から現状維持が妥当と判断したため。				(内 国費)						
						(内 県費)						
						(内 諸収入)						
						(内 その他)						
		積算額			一般財源		350	14	300	188	531	
		50千円／年×交付対象者6件			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞ 有害鳥獣捕獲処理謝礼金 225千円（225千円） 普通旅費 6千円（6千円） 有害鳥獣侵入防止対策補助金 300千円（300千円）							